

第 28 課 日本の地理

<p>スライド 2</p> <p>みなさんは 日本がどんな国か知っていますか？ 日本の大きさはどのくらいですか？ 日本は暑いですか？寒いですか？ タイと比べながら、 日本の地理や気候について考えてみましょう！</p> 	<p>目的：このユニットでは、こはるが住む日本の基本的な地理や気候をタイと比較しながら学んでいきます。そして、日本の国土の特徴、日本の季節、その環境に応じた日本人の知恵を紹介します。最後に日本の季節の風物を参考にして、タイの季節の 1 年の風物を書き込むことにより、それぞれを比較して理解を深めます</p>
<p>スライド 4-5</p> <p>日本は周りを海で囲まれています。 そして日本は 4 つの大きな島からできています。</p> 	<p>日本の国土の特徴</p> <p>日本は周りを海に囲まれた島国です。北海道、本州、四国、九州の 4 つの大きな島と 6000 以上の小さな島からなっています。魚がたくさん捕れて、日本人はおいしい魚をたくさん食べます。刺身やすしの文化は、こういった地理的な特徴が背景にあります。</p> <p>日本は南北に長く、北海道から南の沖縄までは約 3300 km もあります。暑い地域と寒い地域があり、同じ 4 月でも、北海道ではスキーが、沖縄ではすでに海水浴ができるほど、気温に違いがあります。</p>
<p>スライド 8</p> <p>Q1 日本で一番高い山は富士山です。高さは何メートルでしょうか。</p>  <p>ドイインタン 2565メートル ① 1776メートル ② 2776メートル ③ 3776メートル ④ 4776メートル</p>	<p>Q1.富士山クイズ</p> <p>Q1.「日本で一番高い山は富士山です。高さは何メートルでしょうか。」(答え「③」)</p> <p>富士山の高さは 3776 メートルです。日本の真ん中あたり、静岡県と山梨県の境にあります。富士山の周りには他に高い山がないので、山のふもとから頂上まで、どこからでもよく見えます。とても美しい山です。</p>
<p>スライド 9</p> <p>日本は山が多いです。</p>  <p>日本アルプス 富士山 日本の真ん中には山脈があります。</p>	<p>日本は山が多い国です。日本の真ん中には山脈が走っていて、とくに本州の中心部の山脈には高い山がたくさんあります。日本アルプスと呼ばれています。日本には、富士山をはじめとして 3000 メートルを越える山が、20 以上ありますが、そのほとんどがこの日本アルプスの山です。</p>
<p>スライド 10-13</p> <p>日本が「リング・オブ・ファイア(Ring of Fire)」と呼ばれる地域の一部であり、ユーラシアプレート、北アメリカプレート、フィリピン海プレート、太平洋プレートの 4 つのプレートが交わる場所に位置しています。</p> 	<p>火山と温泉と地震</p> <p>日本は山が多いですが、火山も多いです。これは、日本が「リング・オブ・ファイア (Ring of Fire)」と呼ばれる地域の一部であり、ユーラシアプレート、北アメリカプレート、フィリピン海プレート、太平洋プレートの 4 つのプレートが交わる場所に位置しているためです。</p>



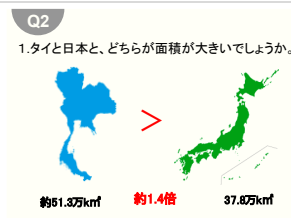
現在、世界中で活動している火山は 1500 程度といわれているそうですが、そのうちの 1 割が日本の火山だとも言われています。阿蘇山は九州・熊本県に桜島も九州・鹿児島県にある、それぞれ日本の代表的な火山です。

火山の多い日本には温泉もたくさんあります。3000 以上の温泉があると言われています。日本人は温泉が大好きです。

4 つのプレートが交わる場所に位置しているため、日本は世界でも地震が多く発生する国の一つです。2011 年 3 月 11 日の東日本大震災は、東北地方の太平洋側を中心とした広い地域で、マグニチュード 9.0 という、世界でも最大級の巨大地震を経験しました。この地震による大津波は東北地方の太平洋側を襲い、2 万人を超える方々がなくなりました。またこの地震で福島原子力発電所が事故を起こし、周辺の住民が避難生活を送ることになりました。

スライド 14-16

Q2. タイと日本の面積・人口比較クイズ



Q2 の 1. 「タイと日本と、どちらが面積が大きいですか。」 (答え「タイ」)

Q2 の 2. 「タイと日本と、どちらが人口が多いですか。」 (答え「日本」)

タイの国土面積は約 51.3 万 km^2 、日本は約 37.8 万 km^2 ですから、タイは日本の約 1.4 倍の面積があります。一方、人口はタイが約 6600 万人であるのに対し、日本はその 2 倍近くの 1 億 2000 万人です。

日本の国土は狭いですが、狭い上にその 65% は山岳地帯です。つまり人が生活できる土地はさらに少ないです。人口密度で表すと日本は 1 km^2 に約 340 人の人が住んでいます。これは世界 180 カ国中 18 番目です。国土の 65% が山岳地帯であることを考えると、本当に狭いところにたくさんの人が住んでいることが分かります。ちなみにタイの人口密度は 1 km^2 に約 150 人で、世界 180 カ国中 54 番目です。

スライド 17-22

Q3. 最高気温と最低気温クイズ

<div>Q3</div> <div>1.日本の過去最高気温は何℃でしょうか。</div> <div><div>① 36.1℃</div><div>② 38.9℃</div><div>③ 40.9℃</div><div>④ 41.8℃</div></div> <div><div>気象庁統計資料より</div></div>	<div>Q3 の 1.「日本の過去最高気温は何℃でしょうか。」(答え「④」)</div> <div>Q3 の 2.「日本の過去最低気温は何℃でしょうか。」(答え「①」)</div> <div>日本の過去最高気温は 41.8℃（群馬県伊勢崎市 2025 年 8 月 5 日）です。また、日本の過去最低気温は－41.0℃（北海道旭川市、1902 年 1 月 25 日）です。その気温差は実に 80℃を越えています。はじめに学習したように、日本は南北に長く延びています。ですから、場所によって同じ時期でも気温に差があります。では同じ場所ではどうでしょうか。2024 年の東京の月別平均気温を見てみると、もっとも高いのが 29.6℃の 8 月、もっとも低いのが 6.5℃の 2 月で、その寒暖差は 23.4℃です。日本は暑くて寒い国だ、といえると思います。</div>
<div>スライド 23</div>	<div>伝統的な日本の家屋</div> <div>日本人は、夏は暑く、冬は寒い環境の中で生活するのに、いろいろな工夫をしています。日本の伝統的な家には、次のようないろいろな工夫が見られます。しかし現代では技術の発達により、このような伝統的な家屋は少なくなっています。</div> <div>・家の外側</div> <div>1.窓が大きい：風通しをよくするためです。</div> <div>2.かわら：雨風を防ぎます。直射日光をはね返し、家の中が暑くならないようにします。</div> <div>3.雨戸：強い雨や風から家を守ります。また、冬などは暖かい空気が外に逃げないようにする役割があります。</div>
<div>スライド 24</div>	<div>・家の内側</div> <div>1.ふすま：木製の枠の両面に紙を貼ったもので、部屋を仕切るのに使われます。夏はふすまを開け、風通しをよくします。冬はふすまを閉め、部屋を狭くし、暖房器具を使って、暖かくします。</div> <div>2.障子：木製の枠に薄い紙を貼ったもので、ふすまと同じような役割をします。ふすまよりも薄く、外の光を完全に遮断しないので、障子を閉めても部屋の中は明るいです。</div> <div>3.たたみ：たたみの材料の「イグサ」は湿気があるときは、水分を吸収し、乾燥しているときは、水分を放出する性質があるので、湿気があったり、乾燥したりする日本の気候にとっても適しています。</div>
<div>スライド 25</div>	<div>暖房器具</div> <div>冬、部屋を暖かくするために、いろいろな暖房器具を使います。</div> <div>1.火鉢：陶器のつぼの中に熱した炭を入れます。火鉢の上に網を置いてもちを焼いたりします。今はあまり使われていません。</div> <div>2.こたつ：テーブルの下が電気によって暖められます。テーブルの周りに布団をかけることによって布団の中が暖められます。昔は電気の変わりに炭を使いました。家族がコタツの周りに集まっていっしょに暖をと</div>

	<p>ることが多いです。</p> <p>3.ストーブ：電気式、石油式、ガス式などがあります。</p> <p>4.エアコン：タイのエアコンは冷房の機能ですが、日本のエアコンは暖房の機能もあり、温かい風が出ます。</p>
スライド 26-31	Q4.日本の四季クイズ
<p>Q4 日本には季節が4つあります。次の写真はそれぞれの季節でしょうか</p>  <p>①せみ</p> <p>A)春 B)夏 C)秋 D)冬</p>	<p>Q4. 「日本には季節が4つあります。次の写真はそれぞれの季節でしょうか」(答え「①－B」、②－C)、③－D)、④－A)」</p> <p>「せみ」は日本の夏の風物詩となっています。夏の朝方や夕方の涼しいときに一斉に鳴きだします。その声はうるさいくらいです。「紅葉」は秋、「雪」は冬、そして春には「さくら」が咲きます。</p>
	日本の季節の風物詩
	<p>日本には春・夏・秋・冬と季節が4つあり、季節により気候がはっきり分かれています。季節によって咲く花や植物、またおいしい食べ物のことを、季節の風物詩と呼びます。日本人はそれら風物詩を見たり、食べたりしながら、季節を感じています。</p>
スライド 32	春
<p>春</p>  <p>菜の花 さくら いちご ぽかぽか陽気</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・菜の花：菜の花も日本の春を代表する花です。普通は桜より先に咲きます。畑一面に黄色い花が一斉に咲いている景色はとても美しいです。 ・桜：春に咲く代表的な花は桜です。代表的な桜のソメイヨシノが咲くのは3月下旬から4月上旬ごろです（地方やその年の気温によって違います）。桜が開花してから一週間後ぐらいが見ごろとなり、桜の下でお酒を飲んだり、ご飯を食べたりしながら、花見をする人でにぎわいます。 ・いちご：春の果物といえはいちごです。現代では、栽培技術の向上により1年中いちごを買うことができますが、やはり甘くておいしいのはこの季節のいちごでしょう。 ・ぽかぽか陽気：寒い冬が終わって春になると、陽射しが暖かくなります。土にもぐっていた虫たちも顔を出し、木からは新芽が出て、活動的な季節になります。ぽかぽか陽気と呼びますが、人々もこの陽射しを浴びるために家から外に出てきます。
スライド 33	夏
<p>夏</p>  <p>梅雨 ひまわり スイカ かき氷</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨：日本の6月から7月にかけて、曇りの日や雨の日が多くなる時期のことを梅雨といいます。この時期は湿気が多いじめじめとした蒸し暑い日が続きます。北海道には梅雨はありません。 ・ひまわり：夏に咲く代表的な花で、日本では沖縄から北海道まで、日本全国で栽培されています。ひまわりの開花時期は一般的に7月から9月頃です。 ・スイカ、かき氷：夏の食べ物はいろいろありますが、スイカは代表的

	<p>な夏の果物です。8月ごろが一番おいしいといわれ、果物屋さんの前にたくさん並びます。夏の暑さを乗り切るために冷たいかき氷も人気があります。他にも涼しさを連想させる「そうめん」、夏バテ防止の「うなぎの蒲焼き」などが夏の食べ物として有名です。</p>
スライド 34	<p>秋</p>
<div data-bbox="165 398 453 627"> <p>秋</p>  <p>台風 柿 コスモス 紅葉</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風：夏から秋にかけて日本の南の海上で発生し、日本列島に接近、上陸することもあります。台風が近づくと、外を歩くことができなくなるほどの激しい風と雨になり、大きな災害をもたらすこともあります。 ・柿：秋の代表的な果物です。秋になると、橙色の実をつけた様子が全国各地で見られます。 ・コスモス：漢字では「秋桜」と書きます。9月から11月にかけて日本各地で、白、赤、ピンクなどいろいろな色の花が咲き、私たちの目を楽しませてくれます。 ・紅葉：秋の代表的な風物詩は紅葉（こうよう）です。元々は緑色の木々の葉っぱが、秋になると緑から黄色、赤色と変化します。山全体が美しい赤色に染まってきれいなので、紅葉を見るために出かける人がたくさんいます。
スライド 35	<p>冬</p>
<div data-bbox="165 1025 453 1249"> <p>冬</p>  <p>みかん つらら おでん 積雪</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・みかん：冬の代表的な果物です。晩ごはんを食べたあとでコタツに家族が集まり、みかんを食べる、一家団圓の風景がよく見られます。 ・つらら：屋根に積もった雪から滴り落ちる水が凍って柱のような形になったものを「つらら」といいます。日本海側や東北、北海道など、雪が積もる地方でよく見られ、長いものは数メートルの長さになるものもあります。 ・おでん：冬の代表的な食べ物といえば、暖かい鍋料理です。おでんは大根、ちくわ、コンニャク、ゆで卵など、さまざまなものを入れて煮込んだ鍋料理です。体が温まるので冬の寒い夜にみんなで鍋を囲んで食べます。 ・積雪：日本では冬になると雪が降るところが多いですが、たくさん降ると雪が積もって写真のような積雪になります。積雪は特に、日本列島の真ん中から上半分の日本海側が多いです。新潟県や石川県、富山県などは豪雪地帯と呼ばれ、毎年2メートル、3メートルといった高さにまで雪が積もります。